

報道関係各位

株式会社セキュアブレイン

セキュアブレイン、IT インフラ診断・Web アプリケーション診断を行う 「セキュリティ診断サービス」にソースコード診断を追加

株式会社セキュアブレイン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:青山 健一、以下「セキュアブレイン」)は、IT インフラやアプリケーションに潜むセキュリティホールを専門家による診断で洗い出し、対策方法の提示までを支援する「セキュリティ診断サービス」に、Web アプリケーションのソースコードに潜む脆弱性を検出し、対策方法を報告するソースコード診断を追加し販売を開始します。

「セキュリティ診断サービス」のソースコード診断では、最新のサイバー攻撃の調査・研究を行っているセキュアブレインのエンジニアが Web アプリケーションのソースコード自体を診断し、脆弱性を検出し対策方法を報告します。開発中または稼働中のソースコードを解析することにより、Web サーバに影響なく安全に診断することができます。動的な診断では見つけられない脆弱性(内部不正者やバックドアなどの攻撃)も検出可能です。セキュリティの問題だけでなく「リソースの解放漏れ」や「メモリーの競合」などアプリケーションの可用性、信頼性に関する問題も検出可能です。ソースコードのどの部分に脆弱性があるのか、具体的なファイル名や行番号なども報告します。また修正すべき箇所が多数存在する場合、最も効率のよい修正箇所を報告するため、修正に必要な工数を削減することができます。

【検出可能な脆弱性】

- ・SQLインジェクション
- ・セッション固定攻撃
- ・クロスサイト・スクリプティング
- ・セッションポイズニング
- ・コードインジェクション
- ・補足されていない例外
- ・バッファオーバーフロー
- ・解放されていないリソース
- ・パラメータの改ざん
- ・検証されていない入力
- ・クロスサイトリクエストフォージェリ
- ・URL リダイレクト攻撃
- ・HTTP レスポンスの分割
- ・危険なファイルアップロード
- ・ログの偽装
- ・ハードコーディングされたパスワード
- ・DoS 攻撃

【対応言語】

Java、Apex and VisualForce、C#、Ruby、JavaScript、VBScript、VB.NET、Perl、ASP、HTML5、VB6、Python、PHP、Groovy、C/C++、Scala、Android (Java)、PL/SQL、Objective C、GO、Swift

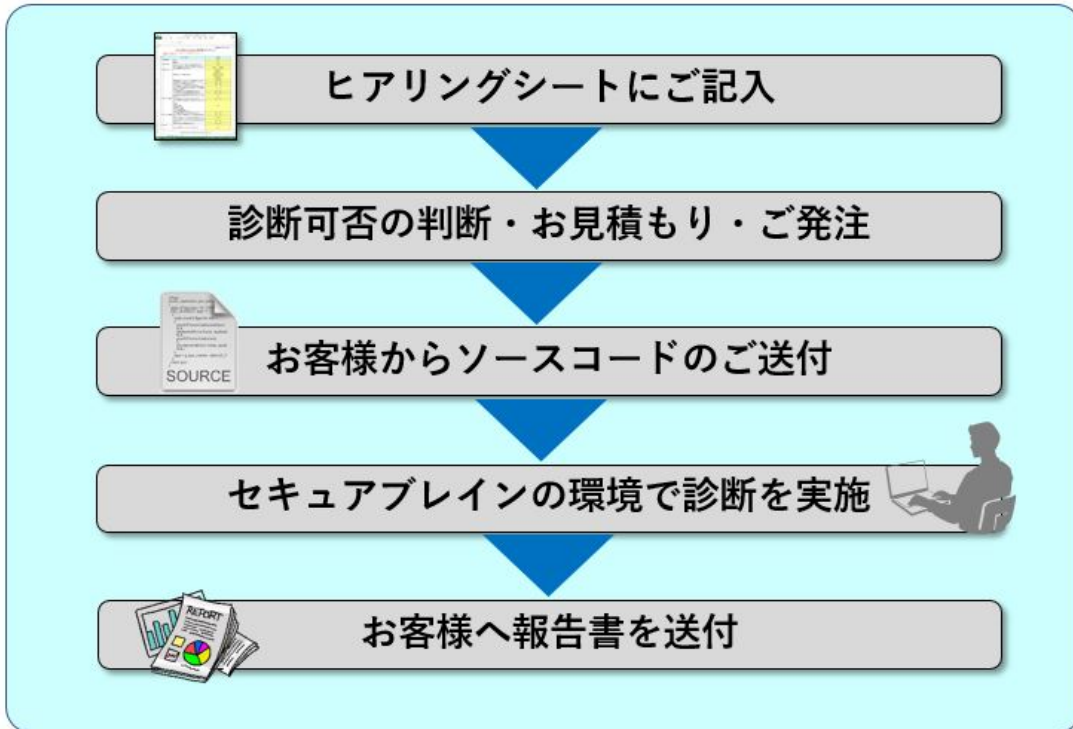
【サポートするセキュリティガイドライン】

OWASP Top 10、SANS、PCI DSS、HIPAA、CWE COMPATIBLE、BSIMM

【価格】

1 プロジェクト(20 万ステップまで) 90 万円(税別)より

【ソースコード診断 サービスの流れ】



セキュアブレイン「セキュリティ診断サービス」の Web ページ

https://www.securebrain.co.jp/products/web_it/index.html

以上

セキュアブレインについて:

株式会社セキュアブレインは、インターネット上の脅威が多様化する中、Web サービスを提供する事業者や企業にIT セキュリティを届ける、サイバーセキュリティ専門会社です。「より快適で安心できるネットワーク社会を実現するために、一歩進んだ技術で貢献する」というビジョンのもと、信頼性の高いセキュリティ情報と高品質なセキュリティ製品・サービスを提供する、日本発のセキュリティの専門企業です。詳細は、<https://www.securebrain.co.jp> をご覧ください。

◆ 本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先 ◆

株式会社セキュアブレイン 広報担当:丸山 芳生(まるやま よしお)

e-mail: info@securebrain.co.jp 電話:03-3234-3001 FAX:03-3234-3002

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-12 紀尾井町ビル 7F

※ 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。